

市立伊丹病院 臨床研究に関する情報公開

研究課題名	進行再発大腸癌の希少フラクションにおけるリアルワールドデータ作成のための前向き多機関共同研究
研究の対象	2030 年 3 月 31 日までの間に大腸癌と診断され市立伊丹病院あるいは当該共同研究機関で治療を受け、対象となる希少な遺伝子異常をお持ちの患者さん
研究目的・方法	本研究の目的は、大腸癌において対象となる希少な遺伝子異常をお持ちの患者さんに関する日常診療データを前向きに登録し、臨床データベースを作成し、様々な医学研究に利用することです。本研究は、多機関共同の前向き観察研究です。
研究期間	2023 年 6 月 30 日 ～ 西暦 2030 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	『研究の対象』で記載した患者さんの診療情報を電子カルテから抽出し、臨床情報（患者基本情報（性別、生年月日、既往歴、家族歴等）、血液や画像などの検査所見、治療歴、手術所見、病理組織学的所見、治療方法、治療経過、予後等）を調査します。 患者さんの診療情報のなかに含まれる、お名前、生年月日、カルテ番号、等、ご本人を特定しうる個人情報については、匿名化を行い、情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管します。また、研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定されないように取り扱います。
外部への試料・情報の提供	データセンター（大阪大学消化器外科共同研究会）へのデータの提供は、オンラインで実施し特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表施設：大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 責任者：植村守 研究分担施設：大阪大学医学部附属病院、大阪急性期・総合医療センター、JCHO 大阪病院、JCHO 星ヶ丘医療センター、第二大阪警察病院、大阪警察病院、大阪労災病院、大手前病院、関西ろうさい病院、紀南病院、近畿大学医学部奈良病院、近畿中央病院、国立病院機構大阪医療センター、済生会千里病院、彩都友誼会病院、市立芦屋病院、市立池田病院、市立伊丹病院、市立貝塚病院、市立川西病院、堺市立総合医療センター、市立吹田市民病院、市立豊中病院、豊中緑ヶ丘病院、済生会富田林病院、西宮市立中央病院、市立東大阪医療センター、兵庫県立西宮病院、大阪国際がんセンター、箕面市立病院、八尾市立病院、りんくう総合医療センター
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません

	ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者・照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 兵庫県伊丹市昆陽池 1-100 市立伊丹病院 外科・副院長・森田俊治 Tel 072-777-3773	
作成日・版	（西暦） 2023 年 6 月 23 日 ver1.0	整理番号 2218